

平成22年 8月 24日

北杜市長 白倉政司 殿

住 所 山梨県北杜市明野町浅尾新田968
法 人 名 株式会社 あけの
代表者氏名 幡野 福馬



22
平成21年度地域おこし協力隊支援事業の支援機関申請書

地域おこし協力隊支援事業における支援機関に応募します。
なお、提出書類は下記のとおりです。

記

(提出書類)

1. 計画書(別紙1)
2. 添付書類

(担当者)

所属・役職	株式会社 あけの 取締役 経理部長
担当者氏	長田 功
電話番号	0551-20-2090
携帯番号	090-1450-8751
FAX 番号	0551-20-2090

(別紙1)

平成21年度～23年度

支援機関計画書

1 応募機関

法人名	株式会社 あけの
代表者	幡野 福馬
住所	山梨県北杜市浅尾新田968
電話番号	0551-20-2090
隊員希望人数	1人

2 事業実施基本計画

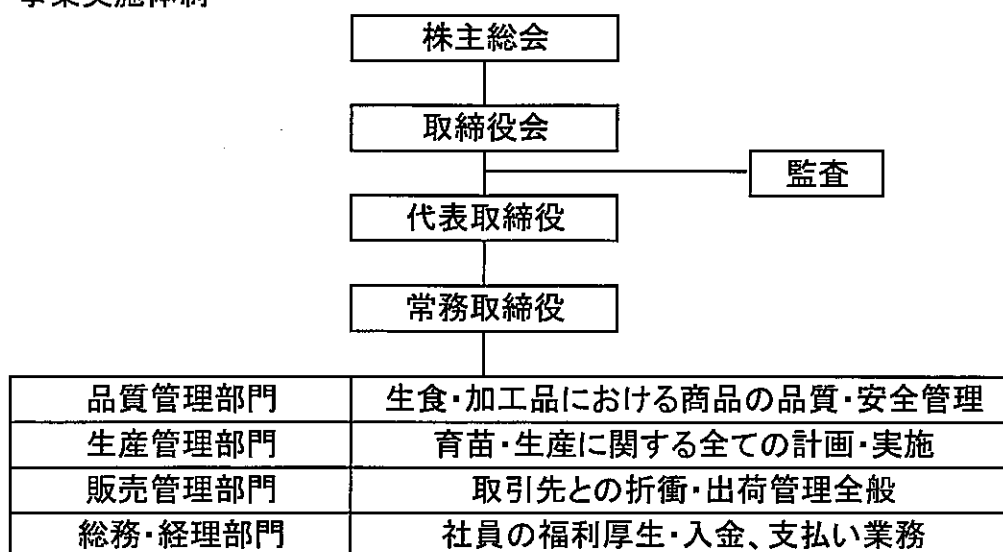
「株式会社あけの」は、平成21年4月にサツマイモ(あけの金時)の生産法人として設立しました、設立の2年前から高冷地に属する明野地域での試験栽培を試み、栽培できる品種・苗を選別して栽培した結果、明野に適した品種(あけの金時)を選別する事が出来ました。

※ 平成22年商標登録済み(「あけの金時」)

会社発足の21年度におきましては、作付面積315a(収量約80t)を実施し、22年度におきましては345a(目標収量90t)に作付し現在の所生育状況も順調で9月初順からの掘り取り作業を待っている所です、今後作付面積600a(目標収量200t)を目指して社員一同一丸となって取り組んでいます、また、農業収益の増進・農作業の軽減・効率化を図るために当初から大型機械を導入し農業経営の近代化を図り若者が就農出来るような魅力ある環境整備にも取り組んでいます。

今後は、地域の特産品として「あけの金時」を産地化させるとともに地域の企業と連携しての加工品等の製造販売や、各種イベント(掘り取り体験等)を実施して魅力ある地域作りに貢献できるような体制作りを目指します。

3 事業実施体制



4 年間活動計画

月 日	育 苗	圃 場	出 荷
1月			洗浄・荷作り・出荷
2月	土壌耕運・消毒 マルチ張り		洗浄・荷作り・出荷
3月	ポット苗植付 生育管理・除草	圃場耕運	洗浄・荷作り・出荷
4月	生育管理 害虫消毒・除草	施肥・耕運 マルチ張り	洗浄・荷作り・出荷
5月	苗切り取り 除草	植付	洗浄・荷作り・出荷
6月	苗切り取り	植付・除草	洗浄・荷作り・出荷
7月		除草	洗浄・荷作り・出荷
8月	マルチ撤去 土壌耕運	除草	
9月		つる処理・マルチ撤去 掘り取り	
10月		つる処理・マルチ撤去 掘り取り	サイズ仕分け 洗浄・荷作り・出荷
11月	ポット苗注文	つる処理・マルチ撤去 掘り取り	サイズ仕分け 洗浄・荷作り・出荷
12月		つる処分・マルチ処分	サイズ仕分け 洗浄・荷作り・出荷

- 5 受入事業所(委託する場合)
 ※ 委託しない

6 隊員の活動地域、活動内容

隊員の活動地域	北杜市 明野町地内
居住地	北杜市内
活動内容	<p>1 農業生産活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栽培作物 さつまいも(あけの金時) ・ 就農に向けた研修内容 農業機械の操作方法指導 土作り、肥培管理 病虫害防除等の栽培管理 育苗管理、苗切り、植付等の技術指導 農産物の収穫、選別、出荷、流通、販売 農業経営に関する指導 <p>2 地域活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域イベントへの参加 小学校の校外学習(掘り取り体験)の実施。 サンフラワーフェスのひまわり種蒔き、除草、 草刈り、イベントの参加。 浅尾ダイコンまつりの草刈り、イベント参加。 地域の道作りや中山間事業の活動に参加。

7 隊員の募集・選考方法

(1) 募集方法

- ・ ハローワークを通じて求人募集する。
- ・ 当社社員、取引先等の人脈を使って募集する。

(2) 選考方法

履歴書により書類選考後、面接・実習を行い適正者を選考する。

8 隊員の活動状況や成果の情報発信方法

当社のホームページを開設し、随時隊員の農業活動や取り組み等を発信する。

9 地域おこし協力隊支援事業費の使用内容

(単位：千円)

費目	経費	金額			計
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
(1)地域おこし協力隊員の募集・選考	地域おこし協力隊員の募集・選考				
	①募集案内の作成費		30		30
	②面接・農業体験等の選考費		15		15
	③通信事務費		5		5
(2)農業活動等への指導・支援	農業活動等への指導・支援				
	①活動用消耗品費		70	25	95
	②研修先への謝金				
	③活動旅費				
	④活動用車両借上費		280	480	760
	⑤活動用車両燃料費		112	192	304
	⑥傷害保険加入料		14	23	37
	⑦支援機関事務経費		84	144	228
(3)地域おこし協力隊員の活動・成果の広報	(3)地域おこし協力隊員の活動・成果の広報				
	①活動状況の広報費		120	20	140
(3)地域おこし協力隊員の生活支援	(3)地域おこし協力隊員の生活支援				
	①住居費(敷金含む)		480	576	1056
合計			1210	1460	2670

(注)1 関さん根拠を別紙で添付する。